

授業概要

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、生涯にわたって健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の獲得を目指す体育授業の在り方を学ぶ。講義・実技を通して運動・保健に関する「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を高める教育法を身に付けるよう指導する。

授業計画

第 1 回	学習指導要領改訂の経緯と基本方針（ガイダンス・子どもを取り巻く社会環境・非認知能力等）
第 2 回	体育科の目標及び内容・各学年の目標及び内容（未来社会を目指す小学校体育の在り方について）
第 3 回	指導計画の作成と内容の取り扱い（学習計画の立て方と学習指導案の作成の意味）
第 4 回	体育科学習指導案について（担当授業のグループ分け・アクティブラーニングについて）
第 5 回	体育科学習指導案の作成（体育授業へのアクティブラーニングの導入・グループ別）
第 6 回	体育科学習指導案の作成（単元構造図、安全指導、事故防止など・グループ別）
第 7 回	体育科学習指導案の作成（情報機器及び教科の活用を含む・グループ別学習指導案の提出）
第 8 回	体育実技の指導法Ⅰ（体育館・用具の管理・安全点検など）
第 9 回	体育実技の指導法Ⅱ（各領域・運動種目のねらいなど）
第 10 回	器械運動系Ⅰ・Ⅱ（器械運動系の目標及び内容：①鉄棒運動②マット運動③跳び箱運動など）
第 11 回	ボール運動系Ⅰ・Ⅱ（ボール運動系の目標及び内容：④サッカー⑤バスケットボールなど）
第 12 回	陸上運動系Ⅰ・Ⅱ（陸上運動の目標及び内容：⑥短距離走・リレー、ハードル走など）
第 13 回	体づくり運動系・表現運動系（⑦体づくり運動表現・フォークダンスなど）
第 14 回	体育科学習指導案の作成（情報機器及び教科の活用を含む・事故発生時の対応・AED 使用法など）
第 15 回	体育科授業研究協議会（各班の振り返り発表 5 分・質疑 2 分・まとめ）
第 16 回	学習の振り返り・レポート

到達目標

体育科の教育目標及び育成を目指す資質・能力を理解し、小学校学習指導要領体育編の目標及び内容、各学年の内容及び領域を理解する。指導と評価を一体とした授業の進め方、学習指導の改善に生かす学習指導案の作成が出来ること。授業マネジメントと授業における教師の行動ポイントを理解していること。

履修上の注意

1 時間目のガイダンスに原則出席すること。実技は体育館用シューズを用意し運動に適した服装で出席すること。実技は、履修者の人数、その他の状況に応じて内容を変更することがある。交通機関の遅れ等のやむを得ない場合は、遅刻を認めることがある。

予習・復習

体育科学習指導案は、全員が作成すること。グループごとに担当授業の前に話し合いを行い指導案を提出すること。担当授業後に振り返りを行い、授業の改善点を話し合うこと。

評価方法

授業に取り組む意欲・態度（40%）学習指導案（20%）模擬授業の実践と振り返り（20%）レポート（20%）

テキスト

- 教科書名：小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 体育編
- 著者名：文部科学省